I-O DATA

WN-B11/AXP 用電源供給 BOX

WN-OP/POW

取扱説明書

株式会社 アイ・オー・データ機器

95704-01

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関る設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
4) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社PLANTコールセンターまでご連絡ください。
5) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
6) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。
7) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
8) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
9) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

必ずお守りください

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

This product is for use only in Japan.　We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.

■警告及び注意表示

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

△

この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 　「発火注意」を表す絵表示

この記号は禁止の行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 　「分解禁止」を表す絵表示

●

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 　「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 警告

厳守

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。

分解禁止

本製品を分解したり、改造しないでください。

火災・感電・動作不良の原因になります。
修理は弊社修理係にご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間内であっても有償修理となる場合があります。

電源プラグを抜く

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。

電源がある場合は、電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

発火注意

本製品を取り付ける場合は、必ず本書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。

- 接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。故障や動作不良の原因になります。
- 接続するコネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルからの発煙や、火災の原因になります。
- ボード製品の場合は、指定されたスロットに水平に入れ、奥のコネクタまできちんと差し込んでください。
  正しく装着されていないと火災および故障の原因になります。

電源プラグを抜く

本製品の取り付け、取り外し、移動の際は、必ずパソコン本体・周辺機器および本製品の電源を切り、ACコンセントを外してから行ってください。（USBおよびPCカード製品は除く）

電源コードをACコンセントに接続したまま行うと、感電および故障の原因になります。

禁止

本体を濡らしたり、お風呂場では使用しないでください。

火災・感電の原因になります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

⚠ 注意

厳守

本製品のコネクタ部分や部品面には直接手を触れないでください。

静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。
また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後で行ってください。

注意

本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。

故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。

禁止

本製品は以下のような場所で使用または保管しないでください。

故障の原因になることがあります。

- ●振動や衝撃の加わる場所
- ●直射日光のあたる場所
- ●湿気やホコリが多い場所
- ●温度差の激しい場所
- ●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- ●強い磁力電波の発生する物の近く　（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- ●水気の多い場所（台所、浴室など）
- ●傾いた場所
- ●静電気の影響の強い場所
- ●製品に通風孔がある場合は、その通風孔がふさがる場所（保管は問題ありません）
- ●腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_Xなど）

禁止

本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。

●落としたり、衝撃を加えない（特に電源がONになっているときは絶対に振動や衝撃を加えない）

●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない

●重いものを上にのせない

●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない

注意

本製品（ソフトウェア含む）は、日本国内仕様です。

本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切責任を負いかねます。
また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、およびアフターサービスなどを行っておりません。あらかじめ、ご了承ください。

注意

本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用、またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。

これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。
設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。

もくじ

必ずお守りください i
もくじ v

はじめに **1**

特徴 **2**
箱の中には **3**
使用上の注意 **4**
各部の名称・機能 **6**

設置しよう **9**

設置場所を決める **10**
設置する **12**

付録 **21**

困ったときには **22**
仕様 **24**

PLANTコールセンターへのお問い合わせ 26
修理について 27

Memo

はじめに

特徴 …… 2

本製品の特徴を紹介します。

箱の中には …… 3

箱の中のものを確認します。

使用上の注意 …… 4

本製品を使うにあたり、注意しなければならないことを説明します。

各部の名称・機能 …… 6

各部の名称と機能を説明します。

特徴

弊社製WN-B11/AXPの設置がより自由に！

本製品を使用することにより、弊社製無線LAN用アクセスポイント（WN-B11/AXP）は、電源コンセントが近くに無い場合でも設置が可能になりました。
より電波状況の良いところへ簡単に設置することができます。

10BASE-T/100BASE-TX両対応

10BASE-T、100BASE-TXネットワークで接続できます。

ET-POWIN、ET-POWOUTの2台構成

本製品は、電源結合BOX（ET-POWIN）と電源分離BOX（ET-POWOUT）の2台を同梱のBOX間接続専用ケーブル※を使って接続します。

※同梱のBOX間接続専用ケーブルはケーブル長5mです。
5m以外のケーブル長が必要な場合は、同梱のBOX間接続専用ケーブルの仕様にあうケーブルをご用意ください。なお、BOX間に接続する最大ケーブル長は30mです。
⇒詳しい仕様は25ページ【仕様】の「BOX間接続専用ケーブル」をご覧ください。

箱の中には

箱の中のものを確認します。

□にチェックをつけながら、ご確認ください。

万が一不足品がございましたら、弊社PLANTコールセンター（26ページ参照）までご連絡ください。

参考

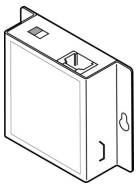
箱・梱包材は

大切に保管し、修理などで輸送の際にお使いください。

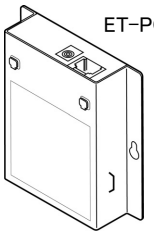
イラストについて

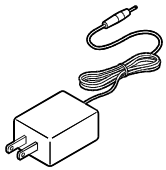
実物と若干異なる場合があります。

ET-POWIN



ET-POWOUT

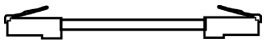




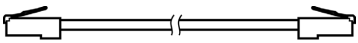
□ **WN-OP/POW（２個）**
［ET-POWIN、ET-POWOUT］

□ **ACアダプタ（１個）**
［ケーブル長：約2m］

□ **WN-OP/POW用DCケーブル（１本）**
［ケーブル長：約10cm］



□ **WN-OP/POW用LANケーブル（１本）**
［ケーブル長：約10cm］



□ **BOX間接続専用ケーブル（１本）**
［ケーブル長：約5m］

□ **ゴム足（４個）**

☑ **WN-OP/POW取扱説明書（本書：１冊）**

□ **ハードウェアシリアルNo.シール（２枚）**［ET-POWIN、ET-POWOUT用］

□ **ハードウェア保証書（２枚）**［ET-POWIN、ET-POWOUT用］

□ **ユーザー登録カード（１枚）**

参考

ユーザー登録は済ませましたか？

「ユーザー登録カード」に登録方法が記載されています。

登録してから次のページに進みましょう！

使用上の注意

本製品を使うにあたって、注意しなければならないことを説明します。

使用上の注意

●ET-POWINとET-POWOUT間の接続は、本製品に同梱のBOX間接続専用ケーブルをご使用ください

同梱のBOX間接続専用ケーブルはケーブル長5mです。

5m以外のケーブル長※1が必要な場合等、同梱のBOX間接続専用ケーブル以外を使用する場合は、必ず同梱のBOX間接続専用ケーブルの仕様にあうケーブルをご用意ください※2。

※1 BOX間に接続する最大ケーブル長は30mですので、ケーブル長は30m以下をご用意ください。

※2 通常のUTPカテゴリ5のケーブルとは仕様が異なります。
指定外のケーブル使用による故障、他への影響が発生した場合等、弊社では一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

同梱のBOX間接続専用ケーブルの仕様は？
⇒25ページ【仕様】の「BOX間接続専用ケーブル」をご覧ください。

●弊社製WN-B11/AXP以外では使用しないでください

弊社製WN-B11/AXP以外の製品で使用した場合、故障の原因になります。

※本製品を弊社製WN-B11/AXP以外で使用された場合、弊社は一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

●ACアダプタは、必ず本製品に同梱のものをご使用ください

弊社製WN-B11/AXPに同梱のACアダプタは本製品では使用できません。

間違って使用した場合は正常に動作せず、故障の原因になります。

●同梱のACアダプタを弊社製WN-B11/AXPに直接接続しないでください

正常に動作せず、発火・発煙の恐れがあり、故障の原因になります。

●本製品を設置する際は、各ケーブル等を正しく接続してください

各ケーブルの配線ミス等がある場合は正常に動作せず、発火・発煙の恐れがあり、故障の原因になります。

本書の【設置しよう】をご覧になり、正しい接続にてご使用ください。

※各ケーブルの配線ミスによる故障、他への影響が発生した場合等、弊社は一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

●ET-POWOUTと弊社製WN-B11/AXPの接続は、必ず同梱のWN-OP/POW用LANケーブルとWN-OP/POW用DCケーブルをご使用ください

●ET-POWOUTと弊社製WN-B11/AXPは、以下の近くでは使用しないでください

・電子レンジ／ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器等
・工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
・特定小電力無線局（免許を要しない無線局）

上記の機器等は、無線LANと同じ電波の周波数帯を使用しています。
上記の近くで使用すると、電波の干渉が発生する恐れがあります。
そのため、通信ができなくなったり、速度が遅くなったりする場合があります。

●携帯電話・PHS・テレビ・ラジオ等を、弊社製WN-B11/AXPの近くでは、できるだけ使用しないでください

携帯電話・PHS・テレビ・ラジオ等は、無線LANとは異なる電波の周波数帯を使用しています。
そのため、弊社製WN-B11/AXPの近くでこれらの機器を使用しても、弊社製WN-B11/AXPの通信、およびこれらの機器の通信に影響はありません。
ただし、これらの機器を無線LAN製品に近づけた場合は、弊社製WN-B11/AXPを含む無線LAN製品が発する電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。

●本製品（ET-POWINとET-POWOUT）と弊社製WN-B11/AXPの上には何も置かないでください

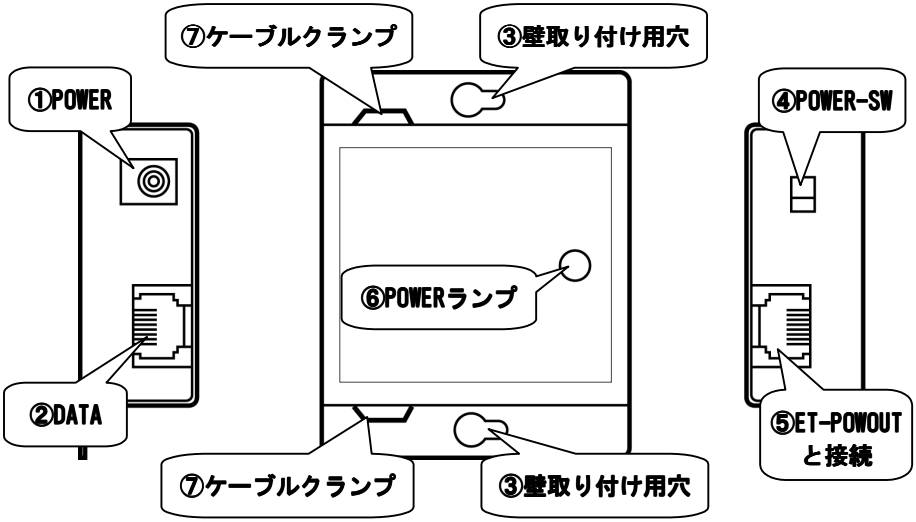
本製品の修理について

本製品の修理については、【修理について】(27ページ)をご覧ください。

各部の名称・機能

本製品（ET-POWINとET-POWOUT）の各部の名称と機能を説明します。

●ET-POWIN



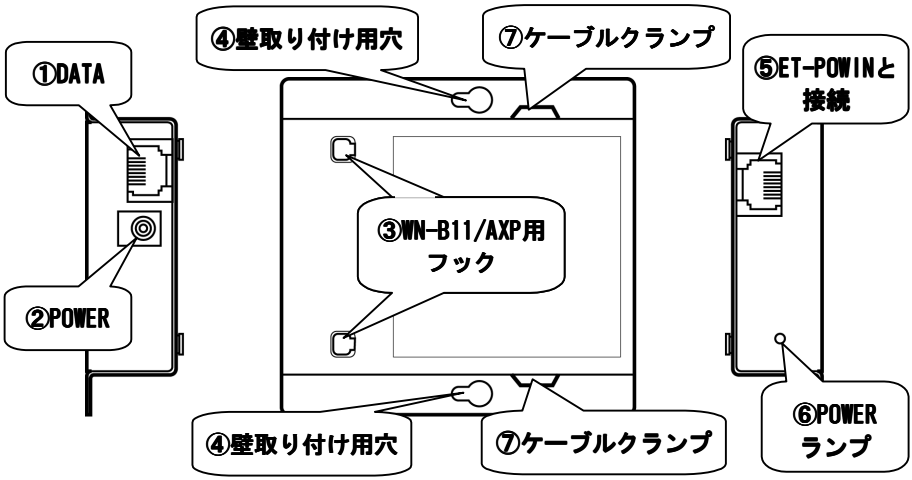
（上面）　（前面）　（底面）

①POWER	同梱のACアダプタと接続します。
②DATA	ハブを介して、あるいは直接、本製品とパソコンを市販のLANケーブル※1で接続します。
③壁取り付け用穴	ネジやくぎ等を使用して、壁に直接固定します。
④POWER-SW	電源のON/OFFを行います。
⑤ET-POWOUTと接続	ET-POWOUTと同梱の「BOX間接続専用ケーブル」※2で接続します。
⑥POWERランプ	本製品の電源が入っていると赤色に点灯します。
⑦ケーブルクランプ	結束バンド等を使用して、本製品に接続するケーブルを固定します。 →固定することにより、ケーブルを抜けにくくできます。

※1 本製品にはLANケーブルは添付しておりません。別途ご用意ください。
・ハブ経由で接続する場合　→LANストレートケーブル
・パソコンと直接接続する場合→LAN クロスケーブル

※2 同梱の BOX 間接続専用ケーブルはケーブル長 5m です。
5m 以外のケーブル長が必要な場合は、同梱の BOX 間接続専用ケーブルの仕様にあうケーブルをご用意ください。なお、BOX 間に接続する最大ケーブル長は 30m です。
⇒詳しい仕様は 25 ページ【仕様】の「BOX 間接続専用ケーブル」をご覧ください。

●ET-POWOUT



（上面）　（前面）　（底面）

①DATA	弊社製WN-B11/AXPのLANポートと同梱の「WN-OP/POW用LANケーブル」で接続します。
②POWER	弊社製WN-B11/AXPの電源コネクタと同梱の「WN-OP/POW用DCケーブル」で接続します。
③WN-B11/AXP用フック	弊社製WN-B11/AXP裏面にある取り付け穴に取り付けて固定します。
④壁取り付け用穴	ネジやくぎ等を使用して、壁に直接固定します。
⑤ET-POWINと接続	ET-POWINと同梱の「BOX間接続専用ケーブル」※1で接続します。
⑥POWERランプ	本製品の電源が入っていると赤色に点灯します。
⑦ケーブルクランプ	結束バンド等を使用して、本製品に接続するケーブルを固定します。 **➡固定することにより、ケーブルを抜けにくくできます。**

※1 同梱の BOX 間接続専用ケーブルはケーブル長 5m です。
5m 以外のケーブル長が必要な場合は、同梱の BOX 間接続専用ケーブルの仕様にあうケーブルをご用意ください。なお、BOX 間に接続する最大ケーブル長は 30m です。
⇒詳しい仕様は 25 ページ【仕様】の「BOX 間接続専用ケーブル」をご覧ください。

Memo

設置しよう

設置場所を決める ・・・・・・・・・・・・・・１０

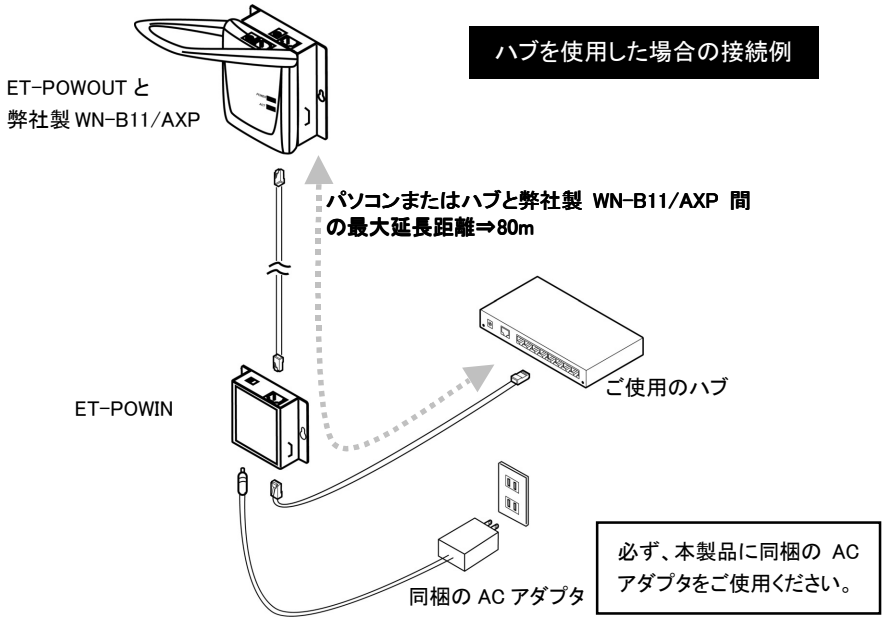
本書の注意事項を守った上で、自由に設置場所を決めてください。

設置する ・・・・・・・・・・・・・・１２

本製品を設置します。

設置場所を決める

以下に書かれた注意事項を守った上で、本製品と弊社製WN-B11/AXPの設置場所を自由に決めてください。



設置場所を決める際の注意

●お使いのパソコンまたはハブと弊社製 WN-B11/AXP 間の最大延長距離は 80m でご使用ください

●本製品（ET-POWIN と ET-POWOUT）の設置の際は、以下のことにご注意ください

- ET-POWIN と ET-POWOUT 間の距離は、同梱の BOX 接続専用ケーブルを使用した場合は 5m です。専用ケーブル以外をご使用の場合は、最大 30m に設置してください。
- 天井には設置しないでください。
- 壁に設置する際は、逆向きや横向きに設置しないでください。
- 壁に設置する際は、取り付けねじは必ず 2 ヶ所を固定してください。
- 不安定な場所は避けてください。
- 直射日光の当たる場所や、暖房器具の近くには設置しないでください。

●本製品（ET-POWOUT）と弊社製WN-B11/AXPは合体して使用します。設置の際は、前ページの注意事項に加えて、さらに以下のことにご注意ください

・弊社製WN-B11/AXPおよび弊社製WN-B11/AXPと通信する機器同士は、なるべく見通せるようにしてください。間に障害物（金属や建物、樹木等）があると、通信できない、あるいは到達距離が短くなる場合があります。また、弊社製WN-B11/AXPと通信する機器間に電磁波を発生する機器（高圧電線等）があると、そこから発する磁界によって到達距離が短くなる場合があります。

・通信間に鉄筋や金属およびコンクリート等が使用されている場合は、通信できません（電波は通過しません）。通常の家屋で使用されている木材やガラス等は通信できます（電波は通過します）。

●本製品（ET-POWOUT）と弊社製WN-B11/AXPは、以下の近くでは設置しないでください

・電子レンジ／ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器等

・工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）

・特定小電力無線局（免許を要しない無線局）

上記の機器等は、無線LANと同じ電波の周波数帯を使用しています。上記の近くで使用すると、電波の干渉が発生する恐れがあります。そのため、通信ができなくなったり、速度が遅くなったりする場合があります。

●本製品（ET-POWOUT）と弊社製WN-B11/AXPは、以下の近くでは、できるだけ設置しないでください

・携帯電話・PHS・テレビ・ラジオ等

上記の機器等は、無線LANとは異なる電波の周波数帯を使用しています。そのため、弊社製WN-B11/AXPの近くでこれらの機器を使用しても、弊社製WN-B11/AXPの通信、およびこれらの機器の通信に影響はありません。ただし、これらの機器を無線LAN製品に近づけた場合は、弊社製WN-B11/AXPを含む無線LAN製品が発する電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。

設置する

ここでは、本製品（ET-POWOUT）と弊社製WN-B11/AXPとの接続、および本製品（ET-POWINとET-POWOUT）を設置する方法について説明します。
以下の手順にしたがい、お進みください。

手順	
1. 設置する前に	本ページ
2. ET-POWOUTとWN-B11/AXPを取り付ける	13ページ
3. 本製品を設置する	15ページ

1．設置する前に

1 設置に必要なものを用意します。

●本製品に同梱のもの

・本製品（ET-POWINとET-POWOUT）
・ACアダプタ
・WN-OP/POW用LANケーブル
・WN-OP/POW用DCケーブル
・BOX間接続専用ケーブル
・ゴム足（４個）

●お客様でご用意いただくもの

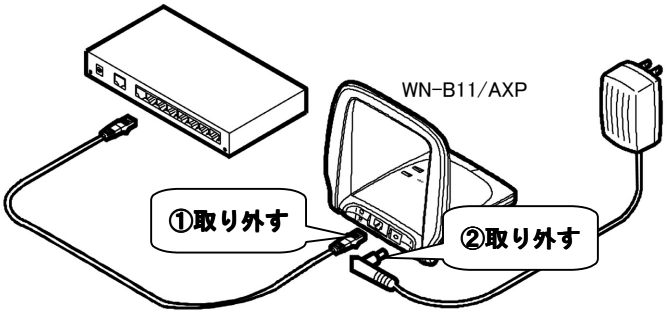
・弊社製WN-B11/AXP
・本製品（ET-POWIN）とパソコンまたはハブ間の接続用ケーブル
→ハブ経由で接続する場合：市販のLANストレートケーブル
パソコンと直接接続する場合：市販のLANクロスケーブル
・プラスのドライバまたはかなづち
・ネジまたはくぎ（４本）

2 本製品を接続する前に、弊社製WN-B11/AXPが正常に動作することを確認します。

詳しくは、「WN-B11/AXP取扱説明書」をご覧ください。

3 弊社製WN-B11/AXPをハブやADSL(CATV)モデムから取り外します。

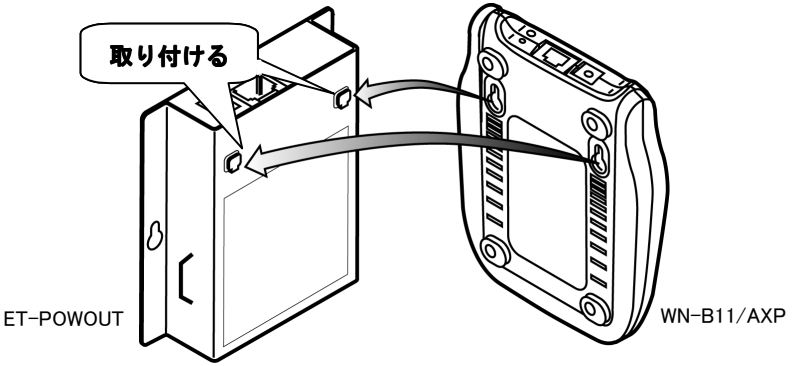
①弊社製WN-B11/AXPの[LINK]ランプが点灯していないことを確認後、
接続している全てのケーブル類を取り外します。
②ACアダプタを取り外します。



2． ET-POWOUTとWN-B11/AXPを取り付ける

4 本製品（ET-POWOUT）の「WN-B11/AXP用フック」を、弊社製WN-B11/AXPの裏面にある取り付け穴に取り付けます。

本製品（ET-POWOUT）の「WN-B11/AXP用フック」と弊社製WN-B11/AXPの取り付け穴の広い部分を合わせ、弊社製WN-B11/AXPを下にずらして固定します。



注意

弊社製 WN-B11/AXP の裏面にはゴム足が付いており、「WN-B11/AXP 用フック」を取り付けにくい場合があります。誤って「WN-B11/AXP 用フック」等でケガをしない様十分ご注意ください。

5 同梱の「WN-OP/POW用DCケーブル」を接続します。

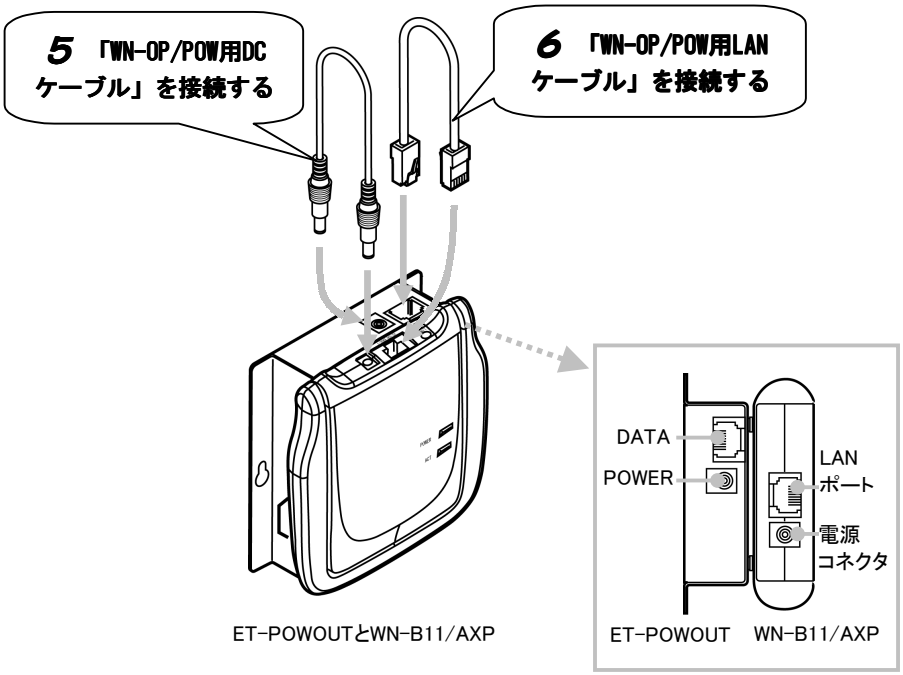
「WN-OP/POW用DCケーブル」を、本製品（ET-POWOUT）上面にある「POWER」※のコネクタ部と、弊社製WN-B11/AXPの電源コネクタに接続します。

※ET-POWOUTの前面および上面に貼付のシールにて判別します。

6 同梱の「WN-OP/POW用LANケーブル」を接続します。

「WN-OP/POW用LANケーブル」を、本製品（ET-POWOUT）上面にある「DATA」※のコネクタ部と、弊社製WN-B11/AXPのLANポートに接続します。

※ET-POWOUTの前面および上面に貼付のシールにて判別します。



注意

コネクタは差し込む向きが決まっています。入りにくいときは無理に差し込まず、コネクタの向きをご確認ください。

3．本製品を設置する

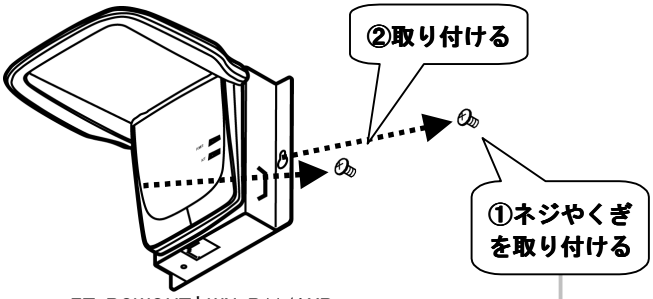
机等の上に置いて使用する場合は（壁等に取り付けない場合は）
次ページ「参考」をご覧になり、同梱のゴム足を使用して設置します。
※手順 **7**および**8**は読み飛ばしてください。

7 弊社製WN-B11/AXPと合体した本製品（ET-POWOUT）を壁等に取り付けます※。

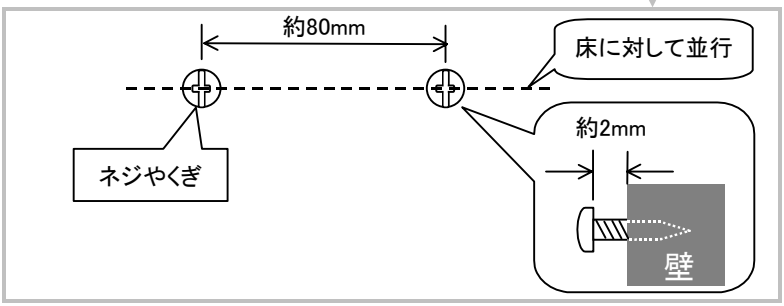
①壁等にネジまたはくぎを２本、以下のように取り付けます。
- ２本のネジまたはくぎは、床に対して平行（床から同じ高さ）
- ネジまたはくぎの間隔は、約８０㎜
- ネジまたはくぎ頭の底面は、壁から約２㎜程度

②本製品の「壁取り付け穴」を使用して本製品を取り付けます。

※取り付ける場所は、10ページ【設置場所を決める】をご覧ください。



ET-POWOUTとWN-B11/AXP



取り付ける壁等の材質にはご注意ください
石膏ボードや薄いベニヤ板等では、ネジやくぎがゆるんで本製品が落下する恐れがあります。

8 もう一方の本製品（ET-POWIN）を壁等に取り付けます※。

①壁等にネジまたはくぎを２本、以下のように取り付けます。

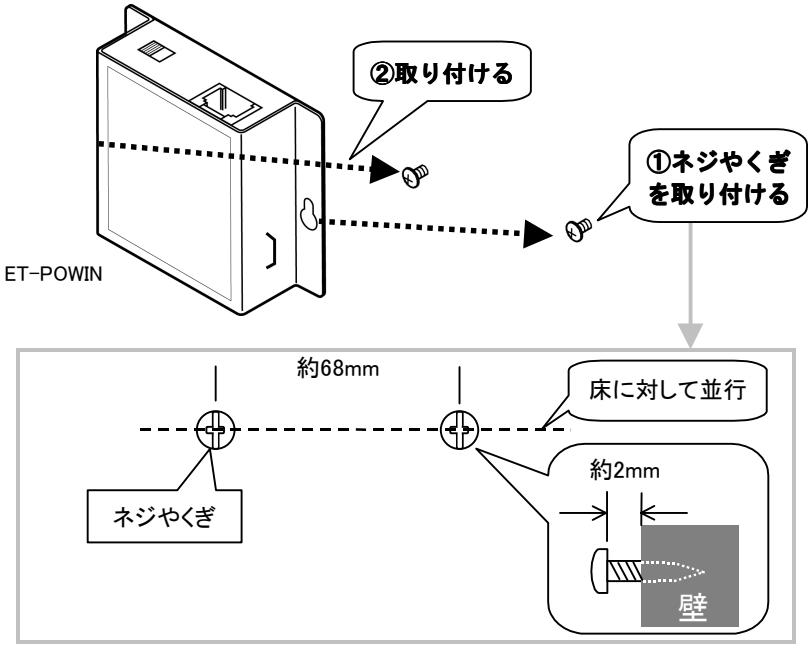
・２本のネジまたはくぎは、床に対して平行（床から同じ高さ）

・ネジまたはくぎの間隔は、約６８㎜

・ネジまたはくぎ頭の底面は、壁から約２㎜程度

②本製品の「壁取り付け穴」を使用して本製品を取り付けます。

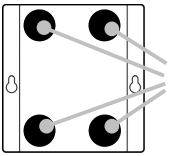
※取り付ける場所は、10ページ【設置場所を決める】をご覧ください。



弊社製WN-B11/AXPと合体した本製品（ET-POWOUT）を机等の上に置いて使用する場合は

①同梱のゴム足に貼ってあるシールを取り、ET-POWOUTの裏面4ヶ所に貼ります。

⇒貼る位置は下図参照



②水平な場所に設置します。

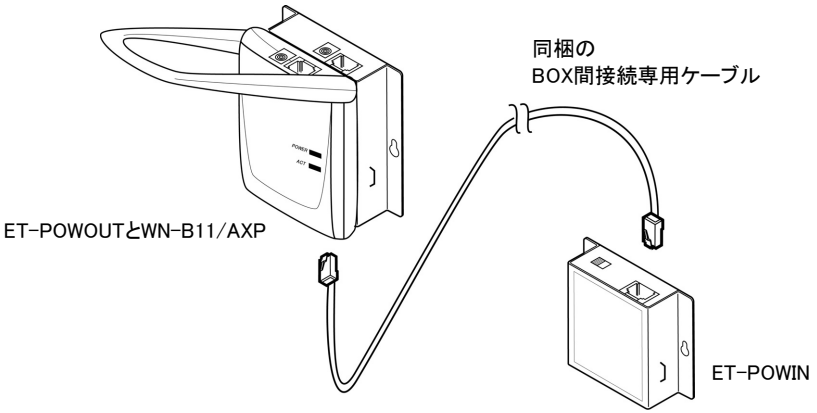
※設置場所は、10ページ【設置場所を決める】をご覧ください。

9 本製品（ET-POWINとET-POWOUT）間を、同梱のBOX間接続専用ケーブル※1で接続します。

ET-POWIN上面にある「ET-POWOUTと接続」※2のコネクタ部と、ET-POWOUT下面にある「ET-POWINと接続」※2のコネクタ部を、同梱のBOX間接続専用ケーブルで接続します。

※1 同梱のBOX間接続専用ケーブルはケーブル長5mです。
5m以外のケーブル長が必要な場合は、同梱のBOX間接続専用ケーブルの仕様にあうケーブルをご用意ください。なお、BOX間に接続する最大ケーブル長は30mです。
⇒詳しい仕様は25ページ【仕様】の「BOX間接続専用ケーブル」をご覧ください。

※2 ET-POWINの前面、ET-POWOUTの前面および上面に貼付のシールにて判別します。



10 本製品（ET-POWIN）とパソコン、ハブ等を、LANケーブルで接続します。

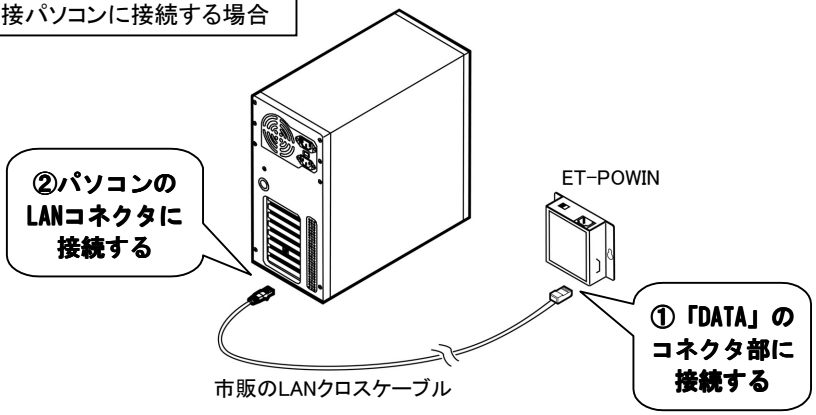
①お持ちの、あるいは市販のLANケーブル※1を、本製品（ET-POWIN）下面にある「DATA」※2のコネクタ部に接続します。

②もう一方を、パソコンのLANコネクタやハブ等に接続します。

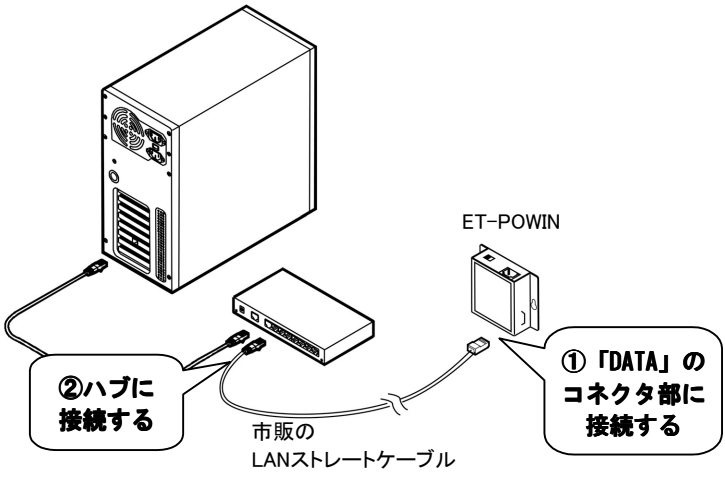
※1 LANケーブルは、パソコンに直接接続する場合はクロスケーブルを、ハブ等を経由する場合はストレートケーブルをご使用ください。

※2 ET-POWINの前面に貼付のシールにて判別します。

・直接パソコンに接続する場合



・ハブ経由でパソコンに接続する場合



11 本製品（ET-POWIN）に、同梱のACアダプタを接続します。

ET-POWIN下面にある「POWER」※のコネクタ部とACアダプタを接続します。

※ET-POWINの前面に貼付のシールにて判別します。

注意

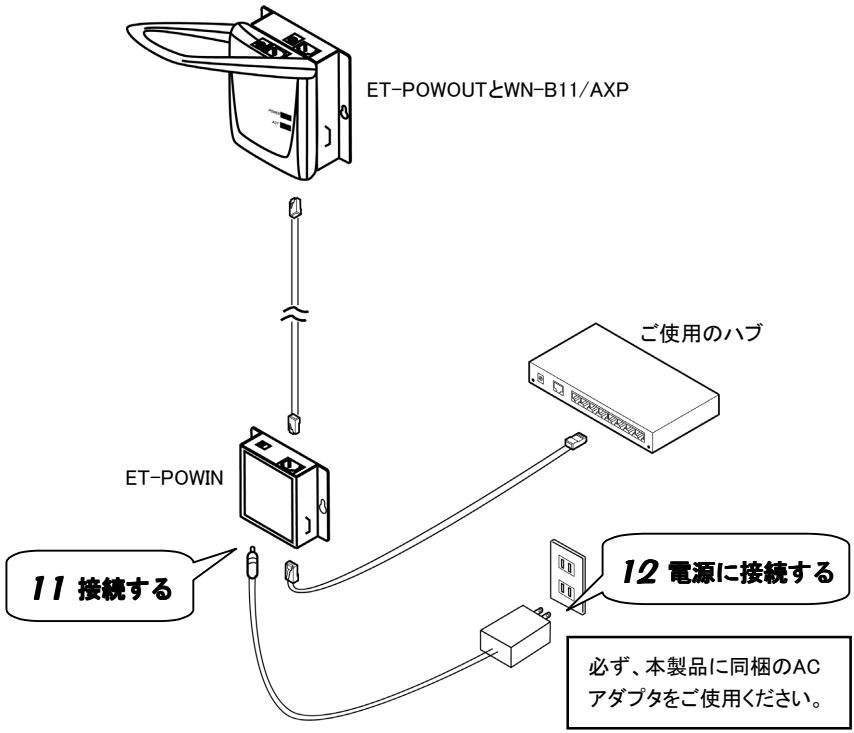
同梱のACアダプタは、ET-POWOUTの「POWER」のコネクタ部には接続しないでください。

12 電源に接続します。

コンセント（AC100V）に、手順***11***で接続したACアダプタのプラグを差し込みます。

注意

同梱のACアダプタは、弊社製WN-B11/AXPには接続しないでください。



（上図は、ハブを使用した場合の接続例）

13 本製品（ET-POWIN）の電源を入れます。

ET-POWIN上面にある「POWER-SW」※のスイッチ部を「ON」にします。

※ET-POWINの前面に貼付のシールにて判別します。

以上で本製品の設置は終了です。
パソコンおよび周辺機器の電源を入れ、弊社製WN-B11/AXPをご使用ください。

付録

困ったときには ・・・・・・・・・・・・・・・ 22

本製品を使っていて異常があったときにご覧ください。

仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・ 24

本製品の仕様を説明します。

困ったときには

本製品を使っていて、異常があったときにご覧ください。

※弊社製 WN-B11/AXP の異常につきましては、WN-B11/AXP に同梱の取扱説明書【困ったときには】をご覧ください。

ET-POWINの「POWERランプ」が光らない

原因１ **ET-POWINにACアダプタを接続していない**

同梱の「ACアダプタ」を接続してください。
※他のACアダプタは使用しないでください。

原因２ **ET-POWINの「POWER-SW」（電源スイッチ）が「OFF」になっている**

ET-POWINの「POWER-SW」（電源スイッチ）を「ON」にしてください。

ET-POWOUTの「POWERランプ」が光らない

原因１ **ET-POWINとET-POWOUT間をケーブルで接続していない**

同梱の「BOX間接続専用ケーブル」を接続してください。

原因２ **ET-POWINとET-POWOUTを接続したケーブルを作成している場合、ケーブルの作成に間違いがある**

同梱の「BOX間接続専用ケーブル」の仕様にあうケーブルをご用意ください。また、ケーブル長、コネクタおよびピン配列もご確認ください。
⇒詳しい仕様は25ページをご覧ください。

WN-B11/AXPの電源ランプが光らない

原因１ **ET-POWINまたはET-POWOUTのいずれかに電源が入っていない**

上記「ET-POWINのPOWERランプが光らない」「ET-POWOUTのPOWERランプが光らない」のいずれか（消灯している製品）をご覧ください。

原因２ **ET-POWOUTとWN-B11/AXP間の電源ケーブルを接続していない**

同梱の「WN-OP/POW用DCケーブル」を接続してください。

ET-POWINとET-POWOUTをケーブルが差し込めない

原因 **ET-POWINとET-POWOUTを同梱のBOX間接続専用ケーブルで接続していない**

同梱の「BOX間接続専用ケーブル」を接続してください。
市販のLANケーブルは使用できません。
※お客様でケーブルを作成する場合、ET-POWINとET-POWOUT間で使用するコネクタは本書に明記しているものを使用してください。
⇒詳しくは25ページをご覧ください。

WN-B11/AXPの設定ユーティリティ(AP Manager)が見つからない

原因 **本製品を使用した構成で、正しく接続されていない**

一旦本製品（ET-POWINとET-POWOUT）をすべて取り外し、WN-B11/AXPとハブやその他の機器と接続し、設定ユーティリティから同じ操作を行ってください。
見つからないようであれば、WN-B11/AXPの取扱説明書を参照して設定を行ってください。見つかった後に、本製品を正しく接続してください。

仕様

本製品の仕様を説明します。

●ET-POWIN

入力インターフェイス	ISO8877　8ピンモジュラーコネクタ×1
出力インターフェイス	ISO10173　8ピンモジュラーコネクタ×1
電源インターフェイス	ACアダプタ接続用コネクタ×1
電源電圧 （ACアダプタ使用）	入力：AC100V（90～132V／47～63Hz） 出力：DC9V／1.5A
定格出力	DC9V／1.0A
通信距離	最大30m（ET-POWINとET-POWOUT間）
動作温度	0℃～40℃（パソコンの動作する範囲であること）
動作湿度	20%～80%（結露なきこと）
質量	約70g
本体サイズ	80mm（W）×64mm（L）×24mm（H） （突起物含まず）

●ET-POWOUT

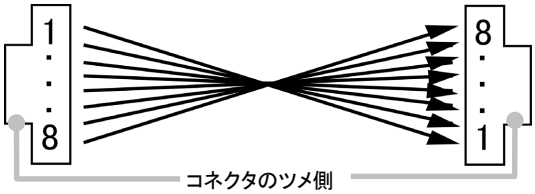
入力インターフェイス	ISO10173　8ピンモジュラーコネクタ×1
出力インターフェイス	ISO8877　8ピンモジュラーコネクタ×1
電源インターフェイス	電源供給用×1
入力電圧範囲	DC6.5V～16V
定格出力	DC5V／0.8A
通信距離	最大30m（ET-POWINとET-POWOUT間）
動作温度	0℃～40℃（パソコンの動作する範囲であること）
動作湿度	20%～80%（結露なきこと）
電力変換効率	60%以上
質量	約120g
本体サイズ	92mm（W）×98mm（L）×25mm（H） （突起物含まず）

●BOX間接続専用ケーブル

ケーブル

規格	UTPカテゴリ5に準拠
電気的性能	・直流抵抗：93.8Ω/Km（max）（20℃） ・特性インピーダンス：100±15%Ω（1-100MHz） ・芯線：AWG22～26
ケーブル長	5m
ケーブル結線	全線（8本）ストレート結線 （下図を参照）

BOX間接続専用ケーブルの
ケーブル結線図



コネクタ

モジュラープラグコネクタ	・ISO10173規格品 ・定格電流：1A以上

同梱のBOX間接続専用ケーブル以外をご利用の場合は

同梱のBOX間接続専用ケーブルはケーブル長5mです。
5m以外のケーブル長が必要な場合は、上記記載のBOX間接続専用ケーブルの仕様にあうケーブルおよびコネクタをご用意ください。
なお、BOX間に接続する最大ケーブル長は30mですので、ケーブル長は30m以下をご用意ください。

モジュラープラグコネクタの例
・メーカー：ヒロセ電機株式会社
・型番：TM10P1-88P

ケーブル作成時に使用する圧着工具の例
・メーカー：ヒロセ電機株式会社
・型番：TC-2220-8/10P-88-1

※通常のLANケーブルを圧着する工具（ISO8877規格品）では、ISO10173規格のコネクタが圧着できない場合があります。

発火注意

指定外のケーブル使用による故障、他への影響が発生した場合等、弊社では一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

間違った配線では、発火しないように設計はしておりますが、念の為の注意事項となります。
また、不完全な圧着の場合や、規格外ケーブルを使用した場合には、電圧降下が考えられますので、弊社製WN-B11/AXPに対する供給電源が低下することで、不安定な動作や、動作しないことが考えられます。

PLANTコールセンターへのお問い合わせ

■お知らせいただく事項

1. お客様の住所・氏名・郵便番号・連絡先の電話番号及びFAX番号。
2. ご使用の弊社製品名。
3. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
4. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及びメーカー名。
5. 現在の状態（起こったタイミング、本製品や画面、メッセージなどについて）。

■オンライン

インターネット	http://www.iodata.co.jp/support/

■郵便

住所　〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器PLANTコールセンター
「WN-OP/POW」係　宛

■電話・FAX

電話番号	金沢　076-260-3644　東京　03-3254-1144
電話受け付け時間	9:30～19:00　月～金曜日(祝祭日を除く)
FAX番号	金沢　076-260-3360　東京　03-3254-9055

本製品に関するお問い合わせはPLANTコールセンターのみで行っています。
予めご了承ください。

修理について

修理の前に

故障かな？と思ったときは、
①本書をもう一度ご覧いただき、設定などをご確認ください。
②弊社PLANTコールセンターへお問い合わせください。
（【PLANTコールセンターへのお問い合わせ】をご覧ください）

明らかに故障の場合は、下記内容を参照して、本製品をお送りください。

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。
その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について

・保証期間中は、無料修理いたします。
ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。

・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）
修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください

お送りいただく製品の製品名、ハードウェアシリアルNo.、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください

・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）

※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。

・下の内容を書いたもの

返送先［住所/氏名/(あれば)FAX番号］, 日中にご連絡できるお電話番号,
ご使用環境（機器構成、OSなど）, 故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください

・上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。

・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。

※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください

・修理は、販売店へご依頼いただくか、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。

※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。

・送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先　〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理係　宛

修理品の返送

・修理品到着後、通常約１週間ほどで弊社より返送できます。

※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

・修理品の返送日については以下の窓口にお問い合わせください。

●サービス窓口

お問い合わせの際は、ご依頼の際にメモに控えた内容をお伝えください。

電話番号　076-260-3663
受付時間　9:30～12:00　13:00～17:00
月～金曜日（祝祭日を除く）

WN-OP/POW 取扱説明書
2001.Nov.16 95704-01
発 行　株式会社アイ・オー・データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町 3 丁目 10 番地

© 2001 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品および本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。